



2020年8月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)



2020年7月9日

上場会社名 株式会社トーセ

上場取引所 東

コード番号 4728 URL <https://www.tose.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 康人

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員コーポレート本部長 (氏名) 中川 尚樹

TEL 075-342-2525

四半期報告書提出予定日 2020年7月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年8月期第3四半期の連結業績(2019年9月1日～2020年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年8月期第3四半期	3,056	16.9	122	315.2	144	126.2	68	275.8
2019年8月期第3四半期	2,615	9.6	29	64.9	63	34.2	18	76.1

(注) 包括利益 2020年8月期第3四半期 81百万円 (%) 2019年8月期第3四半期 4百万円 (94.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年8月期第3四半期	9.09	
2019年8月期第3四半期	2.42	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年8月期第3四半期	7,106	5,847	81.7
2019年8月期	7,238	5,943	81.8

(参考) 自己資本 2020年8月期第3四半期 5,809百万円 2019年8月期 5,917百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年8月期		12.50		12.50	25.00
2020年8月期		12.50			
2020年8月期(予想)				12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年8月期の連結業績予想(2019年9月1日～2020年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,152	3.7	226	37.7	258	36.1	142	42.9	18.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年8月期3Q	7,763,040 株	2019年8月期	7,763,040 株
期末自己株式数	2020年8月期3Q	182,980 株	2019年8月期	182,960 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年8月期3Q	7,580,076 株	2019年8月期3Q	7,580,198 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は2020年7月9日に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く事業環境は、新型コロナウイルス感染症の影響による巣ごもり消費需要の増加や有力タイトルの発売効果に伴い、任天堂の「Nintendo Switch」本体の販売台数が伸びたほか、ソニーが年末商戦期に投入する次世代ゲーム機「プレイステーション5」向けの28タイトルを発表するなど、ゲーム市場のさらなる拡大に期待が高まる状況となりました。一方で、スマホゲーム市場では、5G（第5世代移動通信システム）の商用サービスが開始され、5Gの特長である高速大容量・低遅延などを活用した新たなスマホゲームが登場するなど、今後市場の活性化が期待されます。

このような状況のもと、当社グループでは、中長期的な企業価値と資本効率の向上に向けて、中期経営ビジョンに基づき、重点施策として①事業環境の変化に柔軟に対応できる組織体制の強化、②積極的な人材投資、③グローバル体制の基盤づくりへの取り組みを開始しました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、デジタルエンタテインメント事業においてスマートフォン向けの開発売上や運営売上が好調に推移したことやその他事業においてSI事業が引き続き顧客ロイヤリティの向上に努めたことにより、既存顧客からの案件が増加した結果、30億56百万円（前年同期比16.9%増）となりました。

利益面につきましては、増収効果によって売上総利益が伸長したことなどにより、営業利益1億22百万円（前年同期比315.2%増）、経常利益1億44百万円（前年同期比126.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益68百万円（前年同期比275.8%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。文中の各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含んでおりません。

①デジタルエンタテインメント事業

当事業におきましては、ゲームを中心とするデジタルコンテンツの企画・開発・運営などの受託を行っております。製品別の内容は以下のとおりです。

ゲームソフト関連の売上は、前年に比べて第4四半期に開発売上の計上が集中することに加え、大型の運営業務が終了したことに伴い、前年同期に比べて運営売上が減少したことなどが影響した結果、5億7百万円（前年同期比39.6%減）となりました。

モバイルコンテンツ関連の売上は、上記1.（1）に記載のとおり、スマートフォン向けの開発売上や運営売上が好調に推移した結果、18億57百万円（前年同期比36.7%増）となりました。

パチンコ・パチスロ関連の売上は、一部のパチンコ案件において顧客要望による追加作業が発生し、開発売上が増加した結果、1億58百万円（前年同期比43.7%増）となりました。

なお、開発完了タイトル数は、家庭用ゲーム機のマルチプラットフォーム向け1タイトル、スマートフォン向け2タイトルとなりました。

この結果、当事業の売上高は25億23百万円（前年同期比9.3%増）、営業利益71百万円（前年同期比90.1%増）となりました。

②その他事業

当事業におきましては、SI事業、子会社の株式会社フォネックス・コミュニケーションズによる家庭用カラオケ楽曲配信事業、コンサート事業やクレーンゲーム事業など、新規事業の創出に取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間におきましては、上記1.（1）に記載のとおり、SI事業において引き続き顧客ロイヤリティの向上に努めた結果、ITシステムの開発案件やコンサルティング業務が増加したことから、当事業の売上高は5億33百万円（前年同期比74.2%増）、営業利益51百万円（前年同期は営業損失7百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産残高は、前連結会計年度末と比較して1億32百万円減少し、71億6百万円となりました。資産の部におきましては、現金及び預金、売掛金などが減少した一方で、償還日までの期限が1年以内になった投資有価証券から科目振替えを行った有価証券や仕掛品などが増加したことにより、流動資産が33百万円増加しております。また、償却・除却による固定資産の減少や償還日までの期限が1年以内になった投資有価証券を有価証券へ科目を振替えたことなどにより、固定資産が1億65百万円減少しております。

負債につきましては、前受金、賞与引当金などが増加したものの、未払法人税等や受注損失引当金などが減少したことにより、前連結会計年度末と比較して35百万円減少し、12億59百万円となりました。

純資産につきましては、配当金の支払いに伴い、利益剰余金が減少したことにより、前連結会計年度末と比較して96百万円減少し、58億47百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症への対策として、当社グループでは、従業員とその家族並びにお取引先などの安全を最優先とし、在宅勤務や交代制勤務の推奨、社屋入館前の検温の実施、従業員の健康観察などに取り組んでまいりました。

現時点におきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う2020年8月期の連結業績への影響は限定的であると見込んでおりますので、2020年8月期の連結業績予想につきましては、2019年10月4日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

なお、今後の動向を注視し、通期業績予想の修正が必要であると判断した場合には、すみやかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,585,045	1,566,018
売掛金	1,761,333	414,306
有価証券	246,172	359,923
仕掛品	265,512	1,395,154
その他	57,586	214,275
貸倒引当金	△1,060	△1,823
流動資産合計	3,914,590	3,947,855
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,309,767	1,298,972
減価償却累計額	△738,772	△751,043
建物及び構築物(純額)	570,995	547,928
工具、器具及び備品	322,955	230,519
減価償却累計額	△291,261	△202,832
工具、器具及び備品(純額)	31,693	27,687
土地	709,565	709,565
その他	71,773	71,252
減価償却累計額	△61,559	△63,590
その他(純額)	10,213	7,661
有形固定資産合計	1,322,466	1,292,841
無形固定資産		
ソフトウェア	53,422	45,831
電話加入権	2,135	2,135
無形固定資産合計	55,557	47,966
投資その他の資産		
投資有価証券	678,662	586,992
退職給付に係る資産	27,451	31,537
繰延税金資産	92,022	53,537
投資不動産	728,060	728,599
減価償却累計額	△92,520	△101,394
投資不動産(純額)	635,540	627,204
その他	512,012	518,284
投資その他の資産合計	1,945,689	1,817,556
固定資産合計	3,323,713	3,158,365
資産合計	7,238,303	7,106,220

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	194,967	153,747
未払法人税等	130,349	135
前受金	143,389	351,411
賞与引当金	125,585	134,770
役員賞与引当金	—	11,962
受注損失引当金	102,577	23,708
その他	272,387	252,531
流動負債合計	969,258	928,266
固定負債		
役員退職慰労引当金	278,778	289,203
その他	46,452	41,634
固定負債合計	325,230	330,837
負債合計	1,294,488	1,259,104
純資産の部		
株主資本		
資本金	967,000	967,000
資本剰余金	1,313,184	1,313,184
利益剰余金	3,833,889	3,713,256
自己株式	△173,177	△173,192
株主資本合計	5,940,897	5,820,248
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△21,482	△4,457
為替換算調整勘定	15,160	7,806
退職給付に係る調整累計額	△16,823	△14,283
その他の包括利益累計額合計	△23,146	△10,935
新株予約権	11,034	22,069
非支配株主持分	15,029	15,734
純資産合計	5,943,815	5,847,116
負債純資産合計	7,238,303	7,106,220

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年9月1日 至2019年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年9月1日 至2020年5月31日)
売上高	2,615,510	3,056,494
売上原価	1,895,995	2,238,121
売上総利益	719,514	818,373
販売費及び一般管理費	689,993	695,785
営業利益	29,521	122,587
営業外収益		
受取利息	7,220	3,479
受取配当金	4,680	4,785
不動産賃貸料	45,491	30,894
為替差益	1,518	12,049
雑収入	4,146	5,973
営業外収益合計	63,056	57,182
営業外費用		
支払利息	21	34
投資有価証券償還損	—	120
投資有価証券評価損	—	7,070
不動産賃貸費用	28,732	28,192
営業外費用合計	28,753	35,416
経常利益	63,824	144,353
特別利益		
投資有価証券売却益	—	2,159
特別利益合計	—	2,159
特別損失		
固定資産除却損	1,699	615
投資有価証券売却損	190	—
投資有価証券償還損	—	12,794
特別損失合計	1,889	13,409
税金等調整前四半期純利益	61,934	133,103
法人税、住民税及び事業税	22,738	31,959
法人税等調整額	24,461	31,570
法人税等合計	47,200	63,530
四半期純利益	14,734	69,572
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,593	704
親会社株主に帰属する四半期純利益	18,328	68,868

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年9月1日 至2019年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年9月1日 至2020年5月31日)
四半期純利益	14,734	69,572
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,350	17,024
為替換算調整勘定	△600	△7,354
退職給付に係る調整額	2,786	2,540
その他の包括利益合計	△10,164	12,210
四半期包括利益	4,570	81,783
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,163	81,079
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,593	704

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年9月1日 至 2019年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	デジタルエンタ テインメント事業	その他事業			
売上高					
外部顧客への売上高	2,309,385	306,125	2,615,510	—	2,615,510
セグメント間の内部売上高 又は振替高	17,052	48,262	65,315	△65,315	—
計	2,326,438	354,388	2,680,826	△65,315	2,615,510
セグメント利益又は損失(△)	37,478	△7,956	29,521	—	29,521

(注) 1 売上高の調整額△65,315千円はセグメント間取引の消去の額であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年9月1日 至 2020年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	デジタルエンタ テインメント事業	その他事業			
売上高					
外部顧客への売上高	2,523,216	533,278	3,056,494	—	3,056,494
セグメント間の内部売上高 又は振替高	49,168	18,867	68,035	△68,035	—
計	2,572,385	552,145	3,124,530	△68,035	3,056,494
セグメント利益	71,248	51,339	122,587	—	122,587

(注) 1 売上高の調整額△68,035千円はセグメント間取引の消去の額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。